

講座だより

第2号
7月発行

7月12日(土)に「富士山まなびの森フォレストアーク」にて第2回目の養成講座を実施しました。第2回講座では午前中に東京農工大学准教授の吉川正人氏をお招きして「森林基礎知識講座」を、午後には富士山ネイチャーツアーズ代表の岩崎仁氏をお招きして「森林環境教育基礎講座」を実施しました。今後活動するにあたり必要な知識を、実際に富士山麓の森を歩きながら教えていただきました。以下、講座の様子です。



【午前講師の吉川正人氏】



【森林基礎知識講座の様子】

実際に森を観察しながら、林には大きく分けると「人工林」と「天然林」に分けられ、さらに天然林は元々ある「自然林」と、何らかの要因によって最近林がリセットされ再生された「二次林」があり、一口に「林」といっても多様な形や歴史があることが説明されました。さらに植生を見るといつどんなことが林で起きたのかを逆算して考えることもできると補足され、森林に対する興味が深まったのか、受講生から多くの質問が飛び交いました。



【午後講師の岩崎仁氏】



【森林環境教育基礎講座の様子】

室内での講義だけではなく、実際に普段のガイドを実施していただきました。ルーペで苔を観察したり、植物の香りを嗅いだりと、五感で体感するプログラムを体験し、受講生同士で感想を共有し合う様子が見られました。同じ対象物に対しての環境教育でも4つの角度があり、テーマによって紹介内容と順序を変えることで、より効果的に参加者の理解と関心を深められると説明され、受講生は岩崎氏の話に聞き入っている様子でした。

《発行元》

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課

電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp